allcinema

天井桟敷の人々（1945）

LES ENFANTS DU PARADIS
CHILDREN OF PARADISE

メディア	映画
ジャンル	ドラマ　ロマンス
製作国	フランス
色彩	B&W
時間	195分
初公開日	1952/02/20
公開情報	東和＝東宝
映倫	G
リバイバル	1981/02［フランス映画社］ 2000/12/26［ザジフィルムズ］ 2005/01/15［ザジフィルムズ］ 2020/10/23［ザジフィルムズ］（４Ｋ修復版）

【解説】

フランス映画史に残る古典として知らぬ者のない名作だ。時の摩耗にも耐えて、常にフランス映画の顔として君臨してきた作品。プレヴェール＝カルネのコンビの数ある“詩的リアリズム”作品の中でも、人間絵巻としてのボリューム感、横溢するロマンチシズム、純化された１９世紀の風俗再現と、類を見ない、フランス人にとっての永遠の一作なのだ。１８４０年代パリのタンプル大通り。パントマイム役者バティスト（バロー）は、裸に近い踊りで人気のガランス（アルレッティ）に恋をする。犯罪詩人ラスネールや俳優ルメートルも彼女に夢中だ。一方、バティストの属する一座の座長の娘ナタリーはバティストを愛していた。ラスネールと悶着のあったガランスもその一座に加わるが、彼女の前には新たな崇拝者モントレー伯が現れる……、とここまでが第一部。第二部は、５年後のバティストはナタリーと、ガランスは伯爵と結婚。前者には一子もあった。が、ガランスを忘れられぬバティストはルメートルの手引きで彼女と再会。一方、劇場で伯爵の侮辱を受けたラスネールはトルコ風呂で彼を襲撃し殺す。一夜を明かしたバティストとガランスの前には子連れのナタリーの姿が……。ガランスは身を引く覚悟を決め、カーニバルの雑踏の中に消えていく。後を追うバティストの彼女の名を呼ぶ声、この壮大なラストシーンと、純粋すぎるほどに熱いバローの名演、アルレッティの妖艶さは、まさに古典たるに相応しい風格を持って、映画の未来にも永遠に記憶されるに違いない。

【クレジット】

監督	マルセル・カルネ	Marcel Carne
製作	フレッド・オラン	Fred Orain
脚本	ジャック・プレヴェール	Jacques Prevert
撮影	ロジェ・ユベール	Roger Hubert
	マルク・フォサール	Marc Fossard
音楽	モーリス・ティリエ	Maurice Thiriet
	ジョセフ・コズマ	Joseph Kosma
出演	アルレッティ	Arletty
	ジャン＝ルイ・バロー	Jean-Louis Barrault
	マリア・カザレス	Maria Casares
	マルセル・エラン	Marcer Herrand
	ピエール・ブラッスール	Pierre Brasseur

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

ルイ・サルー	Louis Salou
ジャヌ・マルカン	Jane Marken
シモーヌ・シニョレ	Simone Signoret
ジャン・カルメ	Jean Carmet

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.